

SNSの利用ガイドライン

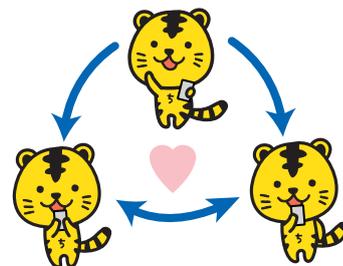
本ガイドラインは、中部大学の学生、教職員および契約に基づいた職員に準ずる者(非常勤講師、派遣職員等をいう)を対象に、ソーシャルメディアを利用する際に留意すべき事項等について定めています。

ソーシャルメディアは、人とつながるコンテンツとして種類が豊富に存在し、気軽に情報の発信・共有・拡散ができます。自由でオープンな情報の発信、意見交換の場として、さまざまな人と出会いその交流を国内外へ広げる場として、充実した学生生活を送る上で、大いに活用してください。ソーシャルメディアの利用は原則として個人の自由に属するものです。しかし、その利用方法を誤ると、利用者本人の不利益となるだけでなく、他人や大学の名誉を傷つける、社会的利益を損ねるなど、予期せぬ重大な問題を引き起こす可能性があります。ソーシャルメディアを利用する際には、下記の内容を充分理解し、適切な利用を心がけてください。

SNS 利用時の注意点

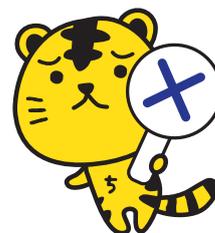
1. 正確な情報発信をしましょう。

正確な情報発信に努め、虚偽そして不確かな情報を発信しないなど、自分が投稿する内容には責任を持ちましょう。
ひとりひとりの情報発信が少なからず社会へ影響があることを認識しましょう。



2. 他人や特定の団体に対して誹謗中傷をしてはいけません。

その行為は必ず自分に返ってくると思ってください。
投稿をする前に一度閲覧者の気持ちになって読み返してみましょう。



3. スライバシー・機密情報を公開してはいけません。

どんなに良いことであっても、他人が触れ回っていいわけではありません。

投稿した写真の中に他人は写っていませんか？

機密書類は写りこんでいませんか？

投稿を削除しても誰かがスクショしているかも…。

被写体の周りや鏡なども確認を！

一度投稿した情報を後から削除することは困難です。

投稿前にもう一度、内容を読み返しましょう！

個人情報や写りこんだ写真が
拡散されてしまった…！！



4. 勝手に第三者の制作物を加工・修正・公開しないこと。

本や雑誌はもちろん、HP や SNS で公開されたイラストや音楽・映像などの制作物も立派な著作物です。許可なく SNS に公開したり、加工したりすると多額の請求が来るかもしれません…。もちろん、これらは全て犯罪行為です。



5. 自分の常識を世界の常識だと思わないようにしましょう。

ちょっとした冗談が思いがけず、大きく炎上する恐れがあるのがSNS。不適切、非常識だと捉えられ、炎上の火種になることも…。投稿された情報は全世界に公開され、インターネット上で半永久的に残ります。「自分だけは大丈夫」と思い、注意を怠ることが一番危険！万が一を想像して、慎重に情報発信をしましょう。



6. アカウントの全ての情報が見られていると意識しましょう。

公開アカウントで発する情報は、投稿だけではなくリプライやコメントなども気を付けましょう。ダイレクトメッセージ以外のやりとりは、全ての人が閲覧できてしまいます。仲間内のノリや勢いで書き込んだ内容も、第三者から見ると悪く捉えられてしまうことも…。投稿だけではなく、リプライも発信する前に一度読み返しましょう。



7. 本学の一員である自覚を持ちましょう。

中部大学の一員であることを明らかにした上でSNSによる活動を行う場合には、「あなた個人」としてではなく「中部大学や中部大学生の代表」として受け取られることを十分に自覚しましょう。



本ガイドラインに関するお問い合わせ

学校法人中部大学 学園広報部

住所：〒487-8501 愛知県春日井市松本町1200

TEL：(0568)51-7638

